

中学校美術科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1 表現及び鑑賞の活動において、造形的な視点を基に、どのような考え方で思考し、発想や構想をしていくのかということを生徒自身が理解し自覚できるようにすること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
	2 ・美術に専門的に関わること。 ・余暇に絵や陶芸を制作すること。 ・美術館で鑑賞に親しむこと。 ・美術の文化遺産を見るために寺社や博物館などを訪れること。 ・生活の中で美しく分かりやすいウェブページやチラシのデザインを考えること。 ・ものを選んだり飾ったりするときに形や色彩に思い入れをもつこと。 ・日常の中にある建物や街並みなどの人工的な造形に心を動かすこと。 ・紅葉や夕日などの自然の造形を見て美しさを感じ取り味わったり、写真に残したりすること。	3つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各5×3
	3 生徒が自分の感じ方で形や色彩の働きやイメージ、作品の傾向や特徴である作風などを、造形的な視点を豊かにするために必要な知識として、実感を伴いながら理解できるようにすること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
2	1 ・風景のどこに心引かれたのかを考えながら構想を練るようにさせる。 ・中心となるものを検討したり、全体と部分との関係などを吟味したりしながら、多様な視点から構図や構成を考えさせる。 ・表現意図に応じた構図などを、ものの配置や組合せの観点から考えさせる。 ・描きたい風景の、その時の雰囲気や時間、季節感、周囲の人々の様子、光と影の感じなど、印象強く感じたことが効果的に表せるように、画面の構成や空間の表し方などを工夫させる。 ・形のとらえ方、表し方の指導とともに、遠近感や簡単な立体感も表せるよう指導する。 ・実際の風景をどう切り取るか考えさせ、構図やバランスを意識した構想を練るようにさせる。 ・視点を変えながら、繰り返し同じ場所を描いてみるなどして、表したい風景にあった構図を考えさせる。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各8×2
	2 ・自分の思いや作品全体の印象を大切にしながら、光や陰影、中間トーンなどの色彩を工夫したり、絵具の濃度や塗り方なども工夫したりして、試行錯誤しながら表現させる。 ・多様な表現方法について意図的に取り上げ、その表現効果を実感的に理解させる。 ・表現方法の様々な可能性を意識しながら、既成の表現方法にとられない表現を工夫させる。 ・鑑賞との関連を図り、多様な表現について理解を深めることで、創造的な表現をさせるようにする。	1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	12

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
3	a ものの形や色の本質的・基本的な要素だけを取り出し概略的に表わすこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 6 × 2	30
	b 対象となる形や色彩、線をより強くしたり形を変えたりして特徴や表現効果を一層際立たせること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		
2	次の点を踏まえて、作品を描いていること。 ○ もとの形から抽象化していく過程が分かること。 ○ 石こうのもつ、形作りの自由度の低さを考慮した形であること。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。	18	
4	1 ・流動感あふれる大胆な構図。 ・紙の地の白と、藍のあざやかなコントラスト。 ・富士山と大波の静と動の対比。 ・大波がダイナミックに落下する円運動の延長線上に富士山を配置した緻密に計算された幾何学的な構図。 ・大波の三角形と富士の三角形が相似となる、近と遠の鮮明な対比。 ・近い視点からとらえた自然の力と富士の風格。 ・波のうねりや、細かい波頭、水しぶきによるすさまじい波の表現。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 6 × 2	24
	2 北斎は世界で最も有名な日本の絵師の一人で、代表作として「富嶽三十六景」や「北斎漫画」などがある。ドガやモネ、ゴッホ等の世界的に有名な画家でさえも、北斎の大胆で奇抜な構図などを、自作に取り入れ、新たな芸術世界を構築しようとしていった。また、北斎をはじめとした日本の浮世絵や美術工芸品は、19世紀後半の印象派の画家たちや、西洋の美術などの幅広い分野に影響を与えたジャポニスムという現象に発展した。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	12	
5	実 例 ふっくらとしたグリップで、先を左右に曲げて使いやすくしたフォーク。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。 実例と選んだ理由が対応しているものだけを正答とする。	12	20
	選んだ理由 実際に手で触り、グリップが太くしてあることで持ちやすいことや、利き手に合わせて先を左右に曲げることで、手首の関節を曲げなくても使いやすく、誰にとっても使い易いデザインになっていることを実感することができるため。			
2	人々がどのようなものを望んでいるのか、また、どのような場面でどのように使用したいのかなどを検討させたり、身近な人だけでなく、様々な人の立場に立って、使用する者の気持ちや、人々が共有できる機能について考えさせたりする。また、スケッチなどにより図式化したり、言葉により考えを整理したりするなどして交流することで、他者の意見も参考にさせるようにする。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8	
6	1 生徒自身が実際に材料を手に取り、手を動かしてそこから様々なことを感じ取って発想できるようにしたり、光の効果を試しながら発想を広げ、計画的に制作できるようにしたりすること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	13	25
	2 ・白熱電球とランプシェードの材料とが触れない構造にすること。 ・上部に穴をあけるか、ランプシェードの大きさを十分にとること。 ・倒れにくい構造にすること。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 6 × 2	
7	次の点に留意して描いていること。 ○ 形を正確にとらえて表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって立体感を表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって質感を表現していること。 ○ 画面にバランスよく構成していること。		各 1 2 × 4	48